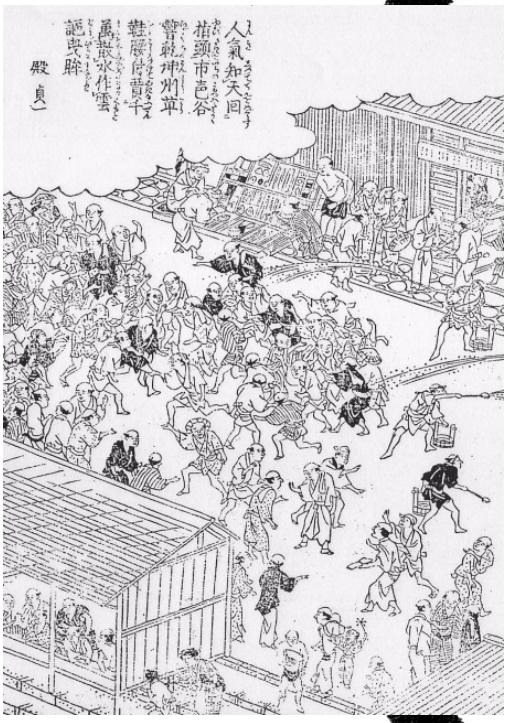
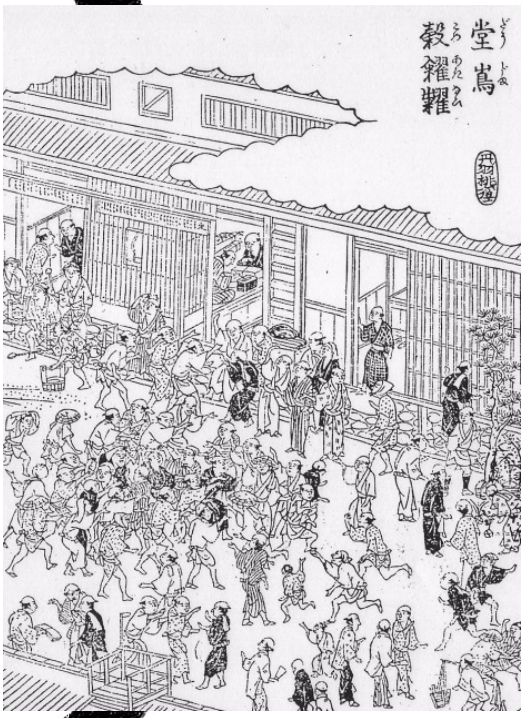
経済・経営・法律系図書室所蔵貴重図書展示

堂島米市場





『摂津名所図会』より

元禄10年(1697)現在の淀屋橋南端付近にあった米市が堂島新地に移転し、堂島米市場が成立しました。市場では諸藩の蔵屋敷の蔵米(年貢米)が取引され、正米商内(米切手による現物取引)と帳合米商内(先物取引)が行われていました。世界の歴史の中でも先駆的な先物取引市場であるといわれています。この米市場の相場が全国の米価、さらには物価の基準となっていました。

2021年9月27日（月）～ 2022年4月6日（水）

経済・経営・法律系図書室（Ｂ３棟６階）

学外の方が入室を希望される場合は、総合図書館中百舌鳥にて利用登録が必要です。ただし、新型コロナウィルス感染症感染拡大防止のため、入室を制限する場合があります。